

## 山行報告 三ツドッケ（天目山） 山行報告書

【山城・山】 奥多摩 三ツドッケ（天目山：1,576m）

【形式】 ハイキング

【日程・天気】 2017年7月2日（日）雨上がりの曇り 時々晴れ

【参加者】 CL室・SL 渡辺（純）・清野・吉瀬

【行程】 奥多摩 9:35⇒倉沢 10:00～林道倉沢線～11:15 棒杭尾根 13:15～一杯水  
～一杯水避難小屋～14:40 三ツドッケ（天目山：1,576m）15:00～避難小  
屋 15:20

～ヨコスズ尾根～16:55 東日原⇒奥多摩

三つの剣(ドッケ)の山からなる三ツドッケに『休日おでかけパス』で行ってきました。

7：44新宿発ホリデー快速は予想に反し空いてました。奥多摩駅で下車し、我らは、速やかにトイレ経由でバス停に。臨時バスも出て、ほとんどの乗客は座れました。倉沢バス停で下車したのは私たち4人のみ。林道倉沢線を歩きながら右手下の川を見ると沢登りの人たちが手を振っているの、ちば山の沢チームは今日ここだった???こちらにも振ったのですが、よその方々でした。その後も何組か沢登りや釣りをする方々がいました。右の沢の水や滝も左の苔むした岩壁から滴る水がきれい。森林浴と川からのひんやりと気持ちのよい風を感じながら棒杭尾根の取り付きを目指します。



倉沢バス停 いってきま～す。



棒杭尾根取り付き 地図で確認 GO!

棒杭尾根は結構急斜面でしたけれどルートはしっかりしていました。ゆっくりもくもくと足元だけを見ながら登り、15分ほどして目線を上げると、少し先が明るい。『もう稜線?そんなうまいことないよね。』と自問自答。『甘い言葉と、甘い判断にまどわされてはいけない!』と自らに言い聞かせます。急斜面なので、どんどん高度を上げていきますけれどキツイ。林道は涼しかったのに、棒杭尾根は風が無く暑い上に虫まで飛んでいました。1時間ほど進むと周囲は自然林の林となりました。やわらかな林の中で休憩の際、いただいたフルーツと酢の物が美味♡。取り付きから約2時間で三ツドッケと蕎麦粒山を

結ぶ稜線に出ました



大きなフナ ♡



三ツドッケ山頂



下山しました！

昨日雨が降ったのに一杯水の水は枯れていて残念。一杯水避難小屋に荷物をデポして三ツドッケ山頂に。小屋の後ろの登山道から行ったら40分かかってしまいましたが、鈴なりに咲く赤いドウダンと白いドウダンを見ることができました。道の所々に雛あられのように紅白のドウダンの花がこぼれていました。山頂からは360度の視界で雲取山・御前山・鋸山・大岳山 etc.。シロヤシオの咲く頃にも、寒くなって空気が澄んだ頃もよさそう。Sさんは今まで奥多摩の山々から三ツドッケを見ては、是非登りたいと思っていたので、今回念願が叶ったと嬉しそう。別ルートから下山すると15分程で避難小屋のトイレ脇に着きました。

下山はヨコスズ尾根で東日原へ。最初の40分で100mしか高度が下がらず、バスに間に合うかな？と心配しましたが、道は腐葉土でフカフカして、斜面もゆるやかでとても歩きやすかったのでリーダーに続いて4人でびゅんびゅんと下山しました。(ヨコスズ

尾根が下山道でよかった。

( CLは暑くなると思い、涼しい川沿いと下山に優しいルートを選んだとのこと。流石です!(^^)! )

時々晴れ間ものぞき、暑かったため7時間の山行で1,500 ccの水分を摂取し、たくさん汗をかき、虫にもさされましたけれど、夏山に向け楽しみながら収穫の多い山行ができました。

( 清野:写真 ☆ 吉瀬:記\_\_ )